

## 2. 熊本城ホール開業5周年事業 新

(予算額)13,000千円  
(所管課)誘致戦略課

資料2

○市民の利用促進や賑わい創出を図るための開業5周年事業の実施に要する経費

### 現状・課題

- コロナ収束後、施設の利用は回復しているが、コロナ禍で分断されたことにより、市民(県民)利用に係る機運の高まりや県外へのPRが十分でない。
- 開業5周年を契機に、更なる賑わいの創出や市民(県民)の交流の機会の促進、及び上質な学術・文化施設としての発信を目的とした取組が必要である。

### 事業概要

- 事業費:13,000千円 ※実行委員会への負担金 ※指定管理者からの納付金の一部を活用する。
- 事業内容(案) ※実際には、実行委員会において内容を決定
  - (1)開業5周年記念イベント等の開催
    - ・著名アーティストや熊本ゆかりの方などによる開業5周年イベントやコンサート等を開催し、全国に大きく発信する。
    - ・市民(県民)優先枠を設ける等の特別な仕様を盛り込む。
  - (2)市民(県民)参加型イベント
    - ・エントランスロビーやホワイエ等を活用した、市民(県民)参加型ワークショップやミニコンサート等を開催する(例:絵画・美術品制作、うたづくり体験、ドローン教室 等)
    - ・普段、入ることが出来ないホールステージやバックヤードの視察・体験プログラム等を実施する。
  - (3)効果的な広報活動の展開
    - ・熊本城ホール利用者(著名アーティスト、コンベンション主催者、市民等)の協力を仰ぎメディアやSNS等での広報展開を図る。
    - ・新たな広報宣材の制作等を行いプロモーションに活用する。
- 実施期間:令和6年(2024年)3月～令和7年(2025年)3月  
※令和6年(2024年)10月～12月を重点期間に設定
- 実施体制:令和5年度(2023年度)内に実行委員会を設立のうえ、民間等のノウハウを活用しながら実施する。

### イメージ図



(サンタクロース国際会議)



(エントランスロビーの活用)



(メインホール)



(備蓄倉庫)